

令和5年度事業報告

新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の分類が2類相当から季節性インフルエンザと同等の5類に移行し、これを受けて人の動きは徐々に活発化してきたが、バス輸送に関しては回復の速度が遅く、コロナ禍前の水準には及ばない状況にあった。

また、燃料価格は政府の「燃料油価格激変緩和補助金」により安定しているものの高止まりで推移しており、加えて2024年問題を控え運転者不足は更に深刻化し、バス事業は依然として厳しい経営環境に置かれている。

岡山県バス協会では、運転者不足や燃料価格高騰への対応として、国・県・市町村等に対して支援や需要喚起に向けた取組みの支援要望を積極的に行うとともに、運転者確保に向けて現状把握のため運転者数や免許保有者数の調査などに対応した。

乗合バス事業におけるバス停留所の整備やバス利用者へのサービスの向上、行政の協力・自治体の支援を受け、定時性確保に向けた渋滞対策をはじめとしたバス利用者の利便性向上に努めた。

貸切バス事業では、バス旅行需要の回復が進まない状況においても、安全規制強化に対応した安全コストを確保するため、引き続き貸切バス適正化センターの負担金への助成による会員負担軽減などを行った。

安全輸送の確保については、事故防止対策として、国土交通省が策定した「事業用自動車総合安全プラン2025」及び日本バス協会が策定した「バス事業の総合安全プラン2025」に基づく施策を中心に積極的に取り組み、バス事業の信頼回復と安全安心なバス事業の構築に努めた。

これらの取組みの他、令和5年度事業計画に基づき、安全で安定したバス事業が地域公共交通の重要な役割を果たし、地域の方々の期待に応えられるよう行政・関係機関と連携して、様々な取り組みを実施した。

1. 年度会員数・その他（令和6年4月1日現在）

①会員数

普通会員 71者（期間中増減 2者減、2者増）

②車両数

一般乗合 620両（期間中 7両減）

一般貸切 623両（期間中 16両減）

2. 主な会議

(1) 通常会員総会	1回
(2) 理事会（役員会）	4回
(3) 監事会	1回
(4) 各種委員会等	
①財務委員会	1回
②運営委員会	1回
③貸切委員会	5回
④事故防止対策委員会	4回
⑤運輸事業振興助成補助金運用委員会	1回
⑥バスの日記念事業検討部会	1回
⑦岡山駅西口バスターミナル運用協議会	1回
⑧岡山駅西口バスセンター運営委員会	2回
⑨岡山市中心市街地の公共交通に関する検討委員会	1回

〈概要〉

(1) 第48回通常会員総会

令和5年6月8日（木） 岡山プラザホテル

【議 題】

- ① 令和4年度事業報告(案)及び令和4年度会計報告諸表(案)について
- ② 理事及び監事の選任並びに会長候補の推薦について
- ③ その他
 - ・令和5年度事業計画及び令和5年度収支予算について（報告）

(2) 理事会（役員会）

第1回理事会 令和5年5月19日（金）岡山プラザホテル

【議 題】

- ① 総会に付議する議案について

【第1号議案】

令和4年度事業報告(案)及び令和4年度会計報告諸表(案)について

【第2号議案】

理事及び監事の選任並びに会長候補の推薦について

- ② 通常会員総会(6月8日開催)の招集について
- ③ 次期の会長、副会長、専務理事の選任及び理事会の開催について
- ④ 社会保険料未納問題への対応について
- ⑤ その他

第2回理事会 令和5年6月8日(木)岡山プラザホテル

【議 題】

- ① 会長、副会長、専務理事の選任
- ② 常勤役員報酬について
- ③ その他

第3回理事会 令和5年11月16日(木)岡山プラザホテル

【議 題】

- ① 令和5年度上期(4月～9月)事業報告について
- ② 燃料高騰対策に係る支援要望について
- ③ 運転者数及び大型二種免許取得状況について
- ④ その他

第4回理事会 令和6年3月18日(月)岡山プラザホテル

【議 題】

- ① 令和6年度事業計画(案)について
- ② 令和6年度収支予算(案)について
- ③ 令和6年度資金調達及び設備投資の見込について
- ④ 乗合バスにおける自家用有償運送の活用について
- ⑤ 運転者数及び運転免許交付状況について
- ⑥ 理事の増員について
- ⑦ 新規入会の承認について
- ⑧ その他

(3) 監事会(監事監査)

令和5年5月16日(火)岡山県バス協会 会議室

【監査内容】

- ・ 令和4年度職務の執行状況について
- ・ 令和4年度事業報告について
- ・ 令和4年度収支決算(計算書類及びその附属明細書等)について

(4) 委員会

① 財務委員会

令和5年6月14日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・乗合バス要素別原価報告書集計（岡山県分）

② 運営委員会

令和6年3月13日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・バスにおける有償運送の活用について
- ・岡山県の運転者数の推移について
- ・運転免許保有者数について
- ・その他

③ 貸切委員会

第1回 令和5年4月10日（月）岡山県バス協会 会議室

- ・貸切バス運賃料金についての検討状況
- ・こどもの森駐車場について
- ・新市民会館（ハレノワ）駐車場について
- ・貸切小委員会報告
- ・その他

第2回 令和5年6月2日（金）岡山県バス協会 会議室

- ・貸切運賃制度改正の状況
- ・学校関係への要望について
- ・その他

第3回 令和5年10月4日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・貸切運賃制度改正について（運輸支局説明）
- ・学校関係への要望について（運輸支局連名）
- ・山陽自動車道トンネル火災の状況について
- ・その他

第4回 令和5年11月13日（月）岡山県バス協会 会議室

- ・持出委員会について
- ・貸切説明会の開催について
- ・運転者数等の状況について
- ・意見交換
- ・その他

第5回 令和6年2月6日（火）～7日（水）高知市

- ・運輸規則改正に伴う運行管理体制の整備について
- ・貸切バス事業者の新規入会について

- ・意見・情報交換
- ・その他

④ 事故防止対策委員会

第1回 令和5年4月26日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・令和5年春の全国交通安全運動の実施について
- ・令和5年春の交通安全県民運動について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会報告について
- ・事故報告について
- ・その他

「前照灯の終日点灯」の実施について

令和5年度事業について

バス添乗調査結果について

第2回 令和5年9月4日（月）岡山県バス協会 会議室

- ・令和5年秋の全国交通安全運動の実施について
- ・令和5年秋の交通安全県民運動について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会報告について
- ・事故報告について
- ・交差点立哨調査結果について
- ・令和5年度『バスの環境対策強化期間』の実施について
- ・その他

第3回 令和5年12月1日（金）岡山県バス協会 会議室

- ・令和5年度年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について
- ・年末・年始の交通事故防止県民運動について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会の報告について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会総会について
- ・バス添乗調査について
- ・事故報告について
- ・その他

「前照灯の終日点灯」の実施について

年末年始輸送安全総点検ポスターについて

第4回 令和6年3月25日（月）岡山県バス協会 会議室

- ・令和6年春の全国交通安全運動の実施について
- ・令和6年春の交通安全県民運動について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会報告について
- ・事故報告について

・その他

「前照灯の終日点灯」の実施について

令和6年度事業（案）について

バス添乗調査結果について

⑤ 運輸事業振興助成補助金運用委員会

令和5年7月14日（金）岡山県バス協会 会議室

・令和5年度岡山県運輸事業振興助成補助金の運用について

・その他

⑥ バスの日記念事業検討部会

令和5年7月18日（火）岡山県バス協会 会議室

・バスの日の記念事業について

・その他

⑦ 岡山駅西口バスターミナル運用協議会

令和5年10月12日（木）岡山県バス協会会議室

・岡山駅西口バスセンター管理者の交替について

・2023年度上期会計報告について

・貸切バス利用における現金払い取扱時間の短縮について

・山陽自動車道トンネル火災の影響について

・その他

⑧ 岡山駅西口バスセンター運営委員会

第1回 令和5年7月13日（木）岡山県バス協会 会議室

・西口利用人員調査結果報告

・令和4年度会計報告

・貸切バス利用回数券について

・その他

第2回 令和5年10月12日（木）

⑦と同時開催、議題は⑦に同じ

⑨ 岡山市中心市街地の公共交通に関する検討委員会

令和6年1月30日（火）岡山県バス協会 会議室

・路面電車の岡山駅東口乗入に係る地下街補強工事について

・岡山駅東口進入車線（桃太郎大通り）の改修について

・その他

3. 業務の概要

(1) バス輸送改善事業

バス輸送の改善を図るため、県内各所のバス停留所整備を行うとともに、ノンステップバス等の導入促進や利用者への運行情報提供を行った。また、除菌効果のあるウェットティッシュや利用促進用配布グッズを作製し、再開が見込まれるイベント等に対応するなど、輸送環境の改善及び輸送サービス改善等のため主に以下の事業を実施した。

ア. 岡山駅東口バスターミナルの運行状況をデジタルサイネージで表示する『えきバス時刻表』（岡山駅東西通路の新幹線改札口及び在来線中央改札口と駅東口バス案内所側面に岡山市が設置）の管理運営を行い、遅延情報等も含めた運行情報の提供により、利用者の利便向上を図った。（交付金事業）

イ. 岡山駅西口バスターミナルを発着する、高速バス、空港リムジンバス、岡山市北西方面路線バス及び貸切観光バスの乗降について、安全対策及び利用者サービスの向上を図るため、バスターミナル及び待合所の適切な管理・運営を行った。（交付金事業）

ウ. 路面電車の岡山駅東口乗入事業によるバスのりば改修計画により、のりば案内板の更新を見送っていたが、バスのりばの改修が延期されたことから、岡山駅周辺の案内板を更新した。（交付金事業）

- ・バス路線配置図、目的地別乗場早見表更新 2カ所
- ・岡山駅バスのりば案内板更新 12カ所

エ. 岡山駅東口案内所及び西口バスセンターに設置しているAEDを更新し、バス利用者等の緊急時における安全確保に努めた。（交付金事業）

- ・AED更新 2カ所

オ. バス停整備等によりバス利用環境の向上に努めた。（交付金事業）

- ・岡山駅東口バスのりば照明撤去補修 2カ所
- ・岡山駅東口バスのりばサイン改修 1カ所
- ・県内バス停標柱新設・補修 21カ所

カ. バスの日記念事業利用促進グッズとしてウィズコロナ時代に対応したオリジナル除菌ウェットティッシュを、また、利用促進グッズとして紙コップ、エチケット袋、オリジナル付箋を作製し、感染防止対策及びバス利用促進に努めた。（交付金事業）

- ・オリジナル除菌ウェットティッシュ 20,000個
- ・紙コップ（貸切バス：シートベルト着用啓発） 181,660個
- ・エチケット袋 120,000枚
- ・オリジナル付箋 3,410個

キ. バス車内環境の改善のため、多言語表記による車内マナーアップ啓発ポスターを配付しバス利用者に協力を求めた。（交付金事業）

- ・路線バス車内用ポスター（「バス車内マナーアップにご協力ください」）

530枚

（２）安全輸送体制の確保

国の定めた「事業用自動車総合安全プラン2025」及び日本バス協会で策定した「バス事業の総合安全プラン2025」に基づき主に次の事業を実施した。

ア. 春、秋の交通安全運動及び年末年始の輸送に関する安全総点検において、事故防止対策委員会を中心に、安全運行、事故防止対策等を中国運輸局岡山運輸支局、岡山県警察本部の指導と協力を得て、会員に周知・徹底するとともに、交通安全活動に参画し広く交通安全を働きかけた。（交付金事業）

- ・山陽新聞朝刊への交通安全啓発 春・秋 2回
- ・交通安全のポスターの配付 880枚
- ・交通安全ポケットティッシュの配布 14,400個

イ. バス事故の3割を占める車内事故防止のための「車内事故防止キャンペーン」を7月に実施し、利用者への「ゆとり乗降」の啓発や運転者に対する「ゆとり運転」を呼びかけ、ポスター、チラシ等により啓発活動を行うとともに貸切バス利用者に対しシートベルトの着用を促す取り組みを行った。

《チラシ配布依頼》

岡山県トラック協会、岡山県タクシー協会、JAF岡山支部

（交付金事業）

- ・車内事故防止ポスター（中吊り） 396枚
- ・車内事故防止ポスター（待合等掲示用） 26枚
- ・車内事故防止多言語ステッカー（路線バス座席用） 6,500枚
- ・紙コップ（貸切バス：シートベルト着用啓発）〔再掲〕

ウ. 運行管理業務の適切な実施、運転者の事故防止等を図るための各種講習等受講に助成を行い事故防止に努めた。（交付金事業）

- ・運輸安全マネジメント講習 30名
- ・運行管理者等一般講習 318名
- ・運行管理者等基礎講習 35名
- ・運行管理者試験事前講習 2回
- ・バスドライバー研修 30名
- ・運転者適性診断 708名

エ. 健康起因事故防止のため脳ドック・心臓ドック及びSAS簡易検査の助成を行った。（交付金事業）

- ・脳ドック・心臓ドック助成 69名
- ・SAS簡易検査助成 93名
- オ. その他安全対策を図るための教材配付等（交付金事業）
 - ・安全運転手帳（2024年安全運転のしおり） 2,550冊
 - ・運転記録証明交付 1,255通
 - ・整備管理者選任後研修資料 100冊
 - ・バス事業者のための事故防止実技講習ノート（高速・貸切）
259冊
 - ・バス運転者労働時間等の改善のための基準学習テキスト（乗合・貸切）
80冊
- カ. バスジャック・テロ等危機管理体制の構築
 - ・バスジャック対応訓練の実施（令和5年11月9日）
参加機関：岡山県警察、中国運輸局岡山運輸支局、岡山県バス協会他
バス協会関係訓練参加者38名（うちバス事業者11事業者29名）
- キ. 路線バスの添乗調査（交付金事業）
乗客の安全性の向上、車内事故防止対策の強化及びサービス体制の促進を図るため、路線バスの運転状況を添乗により調査し、運転者指導を行った。
路線バス添乗調査 10事業者 72回
- ク. 交差点立哨調査
岡山市内の主要交差点（柳川、郵便局前、相生橋西詰）において、路線バスの右左折時における状況を確認し、安全確保に努めた。5事業者×3箇所
- ケ. 貸切バス事業の適正化を図るため、道路運送法の一部を改正する法律に基づき設立された『一般貸切旅客自動車運送適正化機関』へ納付する貸切バス事業者の負担金の一部を助成。（交付金事業） 66事業者
- コ. 日本バス協会において、貸切バス事業の安全性に対する取り組み状況について評価・認定し、利用者や旅行業者などに情報提供を行う「貸切バス事業者安全性評価認定制度」について、次の取り組みを行った。
 - ・申請事業者の訪問審査 27事業者
- サ. 島根県と締結している原子力災害協定に基づき、防災業務研修に参加し原発事故発生時の対応を確認した。

（3）環境対策の推進

- ア. 安全を脅かし道路交通の秩序を乱すとともに、排出ガスによる大気汚染、騒音等の環境悪化の要因となる不正改造車を排除するため、強化月間(6月中)において、排除のための啓発、情報収集、従業員に対する指導、自主点検の

実施を行い、積極的に排除に努めた。

イ。「バスの日記念事業」において、アイドリングストップ運動の推進を図るなどアイドリングストップを推進した。

ウ。貸切バス利用者向けにエチケット袋を作製配付し、環境美化の推進に努めた。〔再掲〕

(4) バス活性化事業の推進

ア。9月20日「バスの日」を中心にサービス向上運動を展開、優良乗務員表彰を行うなど、安全で安心なバス、人と環境にやさしいバス、便利で快適なバスとして認識してもらうよう努めた。

イ。「岡山県道路交通渋滞対策部会」「岡山県道路利用者会議」などの会議を通じて、国、岡山県、警察本部、岡山市などに渋滞箇所の緩和対策について積極的に要請を行った。

ウ。「岡山県交通安全対策協議会」「岡山県バリアフリー等地域連絡会議」「岡山市バリアフリー推進協議会」などを通じ、バス輸送を円滑に推進するため意見を述べ、検討し、公共交通を活かした都市づくりの構築に協力した。

エ。「倉敷市地域公共交通会議」において公共交通網形成計画に基づく事業の推進に積極的に努めた。

オ。「赤磐市地域公共交通会議」に委員として参画し、地域公共交通網形成計画に基づく施策の推進に積極的に提言を行った。

カ。バス利用促進として、バス事業者が参画するイベント等においてバス利用促進グッズを配布し、バス利用の啓発を行った。

(5) 運輸事業振興助成補助金の適切な運用等

ア。役員会、補助金運用委員会で協議し県の認可を得て次の事業を実施した。

事業の名称	事業金額
バス停留所整備事業	1,212,940円
輸送サービス改善事業	4,300,823円
安全運行対策事業	11,883,767円
維持運営管理事業	1,530,470円
合計	18,928,000円

イ。日本バス協会の助成制度を次のとおり活用した。

事業名称	数量	金額	備考
人と環境にやさしいバス普及事業	2両	600,000円	ノンステップバス

地方路線バス及び貸切バス助成事業	2両	100,000円	地方路線バス 貸切バス助成
大型二種免許取得養成助成事業	8名	400,000円	二種免許取得
利子補給事業	1社	134,184円	利子補給額
合 計		1,234,184円	

(6) 各種イベントへの参画等バス利用促進

「おかやまマラソン2023」において、ランナー輸送、役員輸送、岡山駅と会場のシャトルバス運行等円滑な輸送に協力した。

(7) 陳情・要望等について

バス輸送の振興、安全性の確保、環境対策、バリアフリー対策、渋滞対策等を円滑に遂行するため、バス関係諸制度の見直しや予算及び税制などのほか、喫緊の課題である運転者不足や燃料高騰等に関し、関係機関に次のような要望を行った。

- ア. 令和5年4月19日、交通関係四団体（中国地方鉄道協会、岡山県バス協会、岡山県タクシー協会、岡山県旅客船協会）連名で岡山県知事あてに「『電力・ガス・食料品等価格高騰対策重点支援地方交付金』による支援について（要望）」を提出し、重点交付金の活用による交通事業への支援を要望した。
- イ. 令和5年4月25日、観光関係三団体（日本旅行業協会岡山地区委員会、全国旅行業協会岡山県支部、岡山県バス協会）連名で、岡山県知事あてに「『全国旅行支援』事業の継続について（要望）」を提出し、旅行需要喚起のための全国旅行支援の長期的な継続を要望した。
- ウ. 令和5年5月15日、岡山県教育委員会、岡山県総務部長、市町村教育委員会、県内小中高等学校長（PTA会長）あて、「学校行事における貸切バスのご利用について」を提出し、運転手不足の中でコロナ後の需要回復を見据え、学校行事の平準化による貸切バスの安定的な提供に理解を求めた。
- エ. 令和5年5月15日、岡山県教育委員会、岡山県総務部長、市町村教育委員会、県内小中高等学校長（PTA会長）あて、「輸送の安全を確保するための適切な貸切バス契約について」を提出し、安全安心な輸送サービスを提供するため、貸切バス運賃制度やガイドラインに則った適切な契約に理解を求めた。
- オ. 令和5年9月26日、中国運輸局岡山運輸支局長と連名で、岡山県教育委員会、岡山県総務学事課あて貸切バス公示運賃の変更と、価格面のみならず安全面に留意した貸切バス選定を依頼した。

カ. 令和5年10月18日ほか、岡山県選出の自民党バス議連所属議員（逢沢一郎議員、山下貴司議員、加藤勝信議員、石井正弘議員）あてに「バス事業に関する要望について」を提出し、人手不足対策、EVバス導入支援、燃料価格高騰への対応等について要望した。併せて、11月8日に開催された日本バス協会総決起大会への出席を依頼した。

キ. 令和5年10月21日、公明党政策要望懇談会において、公明党岡山県本部に「予算・政策要望書」を提出し、次の事項について要望した。

【予算編成等に関する要望】

新型コロナウイルス感染症対策、燃料高騰への対応、乗合バス路線の維持、運輸事業振興助成交付金制度の継続及び拡充、貸切バスの輸送に関する予算の拡充、バス輸送サービスの改善、バス事業の環境対策の推進、バス運転者の確保対策等の推進

【税制に関する要望】

新型コロナウイルス感染症による影響の軽減、適用期限の延長及び拡充、自動車関係諸税の負担軽減、中小企業投資促進税制の延長と対象の拡大、外形標準課税の適用拡大によるバス事業者の負担増への反対

ク. 令和5年11月15日、自由民主党岡山県支部連合会岡山県議団の「令和6年度岡山県予算編成に関する各種団体個別懇談会」において、陳情書を提出。要望事項は前記キ. 記載のとおり。

ケ. 令和5年12月22日、交通関係四団体（中国地方鉄道協会、岡山県バス協会、岡山県タクシー協会、岡山県旅客船協会）連名で岡山県知事あて「『重点交付金』の活用によるご支援について」を提出し、依然として残る新型コロナウイルス感染症の影響や燃料価格高騰、運転者不足の深刻化など、厳しい経営環境に置かれている交通事業者に対し、重点交付金を活用した支援を要望した。

（8）その他

ア. 乗合バス車内ポスター掲示、営業所へのポスター掲示・チラシ配付等による行政等の、啓発・広報等への協力

- ・不正軽油対策ポスター
- ・クールチョイス
- ・踏切事故防止キャンペーン
- ・愛の血液助け合い運動
- ・いじめ防止啓発ポスター
- ・不正ガソリン110番に係るチラシ

- ・不正改造車を排除する運動
 - ・ベビーカーキャンペーン
 - ・高速道路等における各種規制等
 - ・山陽女子ロードレース
 - ・ウォームビズ県民運動
 - ・高齢者障害者等用施設等の適正な利用の推進に向けたポスター
 - ・予防救急ポスター
 - ・おかやま桃太郎まつり
 - ・おかやまマラソン2023
- イ. バス関係法令・通達等の周知
- ウ. 各種会議への参加
- エ. 統計資料等の作成配布
- オ. 日本バス協会、中国バス協会事業の推進及び協力
- カ. 新型コロナウイルス感染症についての情報収集と各種支援制度・助成制度等についての積極的な情報提供

※事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。